

蔵の町並み景観に配慮した 店舗併用住宅の設計

長野工業高等専門学校
環境都市工学科

設計概要

- ・ 須坂市の蔵の町並み景観を考慮すること。
- ・ グループ7~8名で蔵の町並みの商店街を表現する。
- ・ 外観に統一性を持たせるなど、グループ全員で一つの町並みを形成する事
- ・ 客だまり・賑わいを演出する。
- ・ 店舗部分と住宅部分の入り口は別とする。

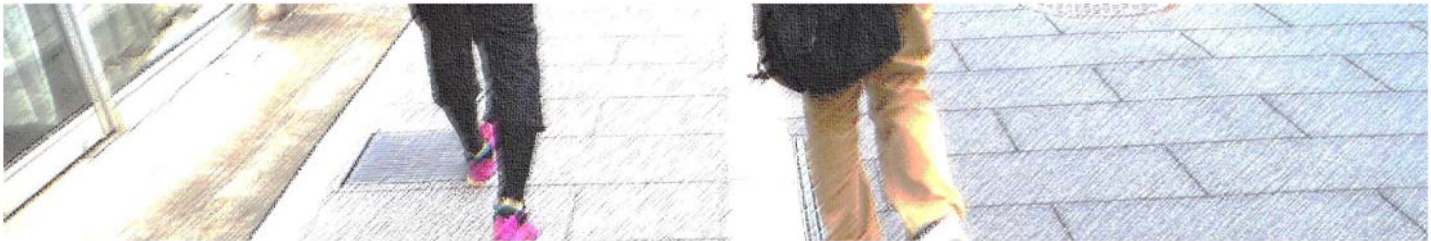
敷地条件



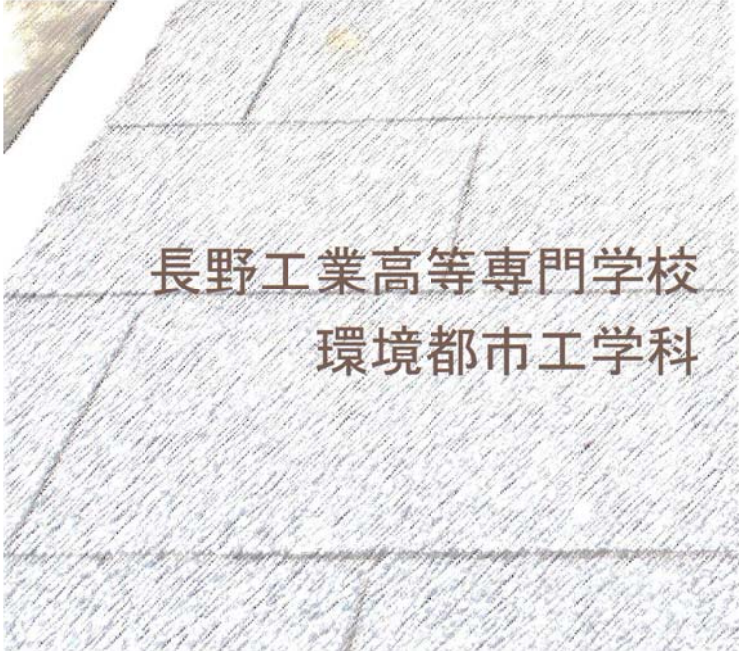
敷地は南北15m、東西20m
グループメンバーがN1～N4,S1～S4から選択する
道路幅は6m

本日の報告

- ❑ 蔵の町並みの調査報告(宇田川桜)
- ❑ 設計課題の報告
- ❑ 和菓子屋 楓(小林樹佳)
- ❑ 洋食屋 風雅(小平春輝)



須坂調査報告



長野工業高等専門学校
環境都市工学科

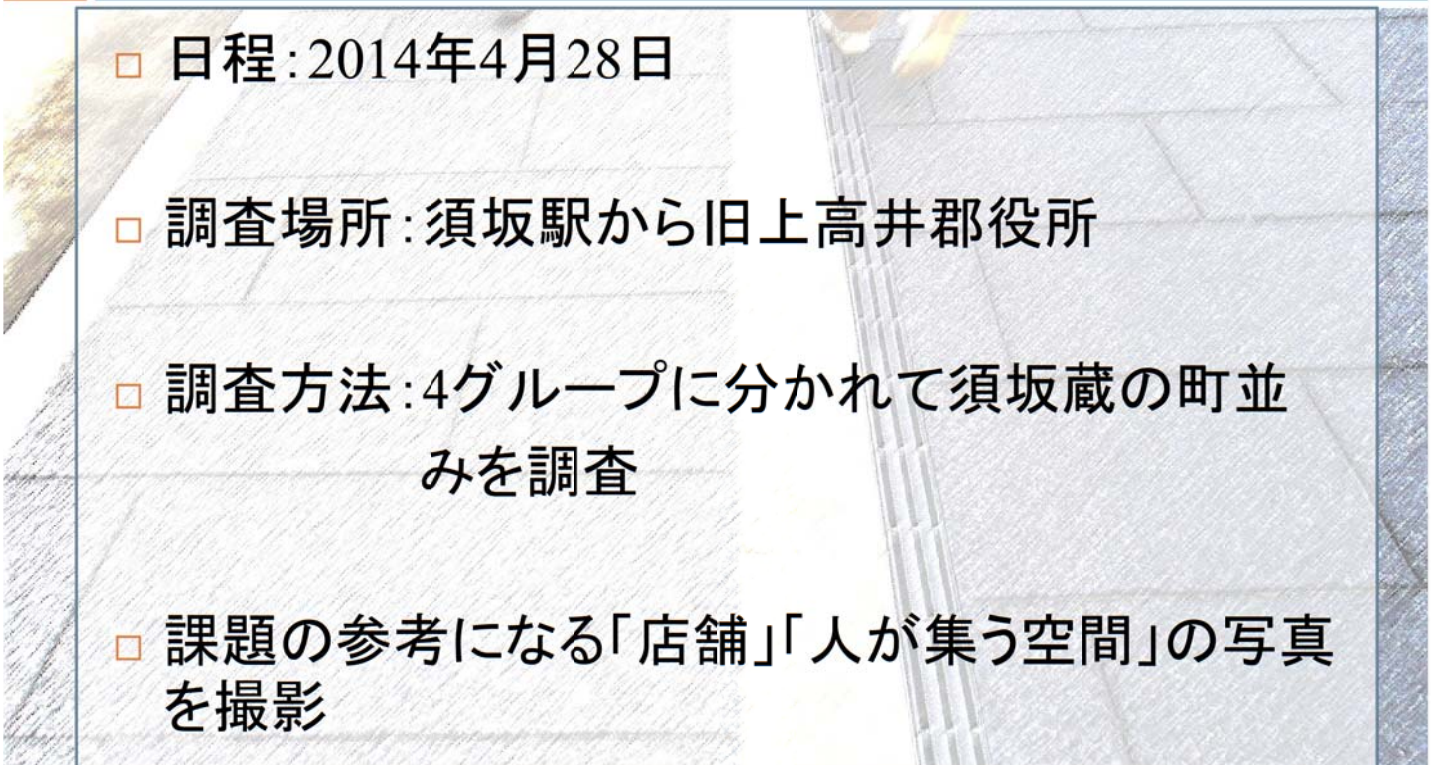
Nagano-National College of Technology



1



調査概要

- 
- 日程:2014年4月28日
 - 調査場所:須坂駅から旧上高井郡役所
 - 調査方法:4グループに分かれて須坂蔵の町並みを調査
 - 課題の参考になる「店舗」「人が集う空間」の写真を撮影

Nagano-National College of Technology



2

調査ルート



旧上高井郡役所

Nagano-National College of Technology



3

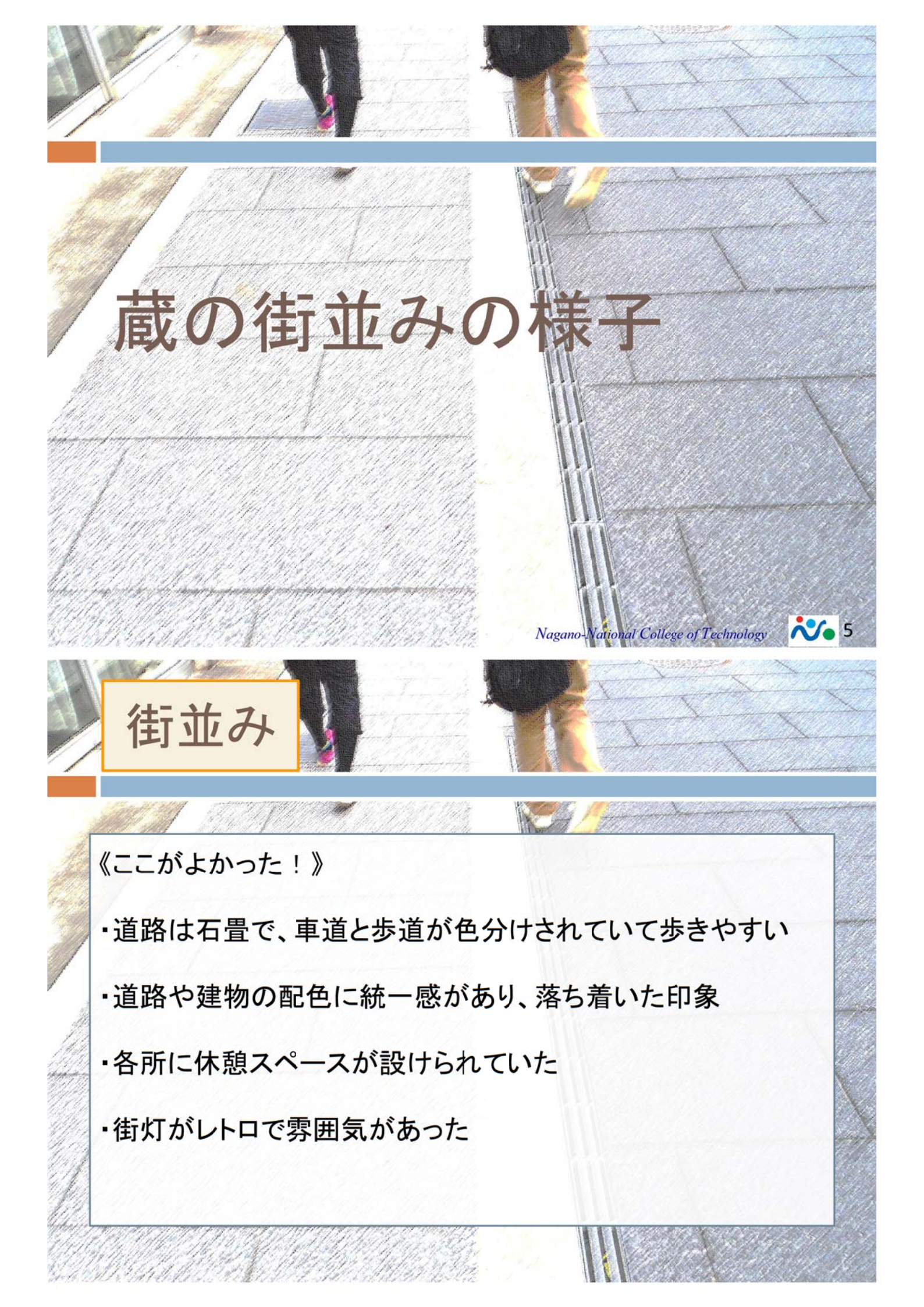
調査項目

1. 周辺の町並みについて
2. 蔵にはどのような特徴があったか
3. 周辺の商店の内容
4. 建築する場合に気をつけるべき点

Nagano-National College of Technology



4



蔵の街並みの様子

Nagano National College of Technology



5

街並み

《ここがよかった！》

- ・道路は石畳で、車道と歩道が色分けされていて歩きやすい
- ・道路や建物の配色に統一感があり、落ち着いた印象
- ・各所に休憩スペースが設けられていた
- ・街灯がレトロで雰囲気があった



街灯が
おしゃれ！

街並みの
統一感

石畳の道路

歩道と車道の
色分け



ちょうどいいところに
休憩スペース



街並み

《気になった点》

- ・電柱がむき出しで、蔵の街並みとちょっとミスマッチ？
- ・蔵らしい町並みが歩き進むにつれて薄れてしまった...
- ・駐車場があまりなく、車では来にくいかも...
- ・せっかくの休憩スペース、食べ歩きのできるものが売っていたらなあ...

電柱、電線
街並みに
あってる？

家？お店？
やってる？
やってない？

蔵の特徴

- ・屋根はほとんどが瓦葺き、壁は土壁や漆喰
- ・扉は引き戸が多い
- ・軒先があって、迎えてくれる感じがする
- ・窓のない面がある
- ・梁がむき出しで味がある



お店



お店

・蔵を改装、改築したお店や、蔵風に新築したお店も、上手に街並みに溶け込んでいた

・お菓子屋さん・服屋さん・酒屋さん・花屋さんetc...
→専門店が多い→ターゲットが地元の人??

・民家なのかお店なのか...少し入りづらい...
お店がやってるのかやってないのか...?
→シャッターの閉まっているお店も



建築する場合に気を付ける点

- 外見に統一感、協調性をもたせる
→ 街並みに自然になじむ建築
- 蔵らしさを持ちつつも、入りやすさと機能性を持った店舗
→ 蔵の特徴とどのように融合させるか
- どんな人に来てもらいたいのか？
→ ターゲットを明確に

蔵の街並みキャンパス成果発表

和菓子屋 楓

長野高専 五年
小林樹佳



須坂の蔵の街並み



歴史を感じる建物
落ち着いた雰囲気
くつろげる空間
須坂駅から近い
良いところがたくさん



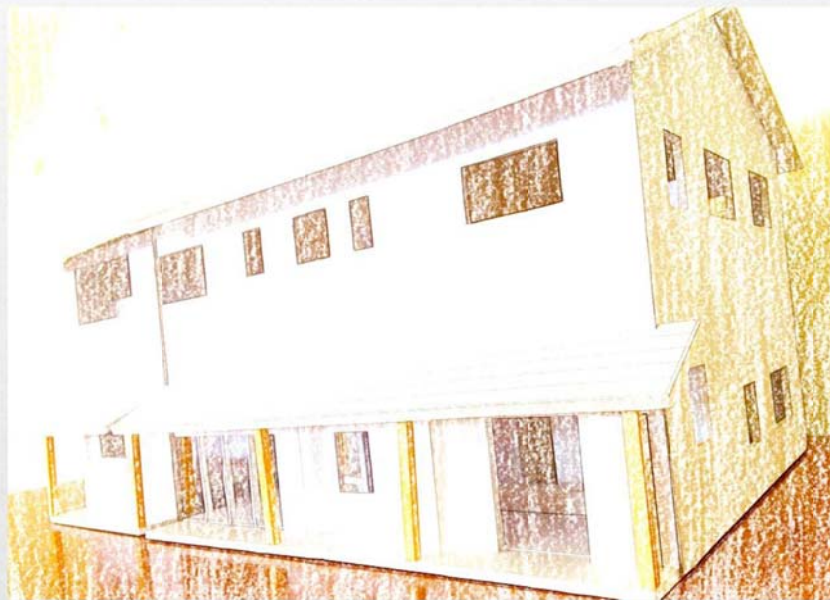
蔵を活かした街づくり

各地で都市化が進み、利便性が向上するなか
失われているのが**商店街**



商店街を活性化させるために**蔵の街並み**を形成

1. 作品紹介



2.コンセプト

和・・・日本の守るべき伝統
輪・・・人々の絆

“わ”を大事にする

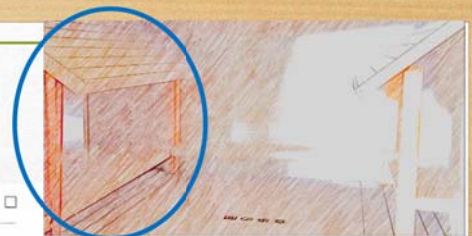


1F

蔵の特徴
分厚い防火扉

扉

縁側を体験



お茶会
民芸教室
勉強会・・・

食事スペース

茶室

茶室1
茶室2

厨房

郷土料理の
料理教室

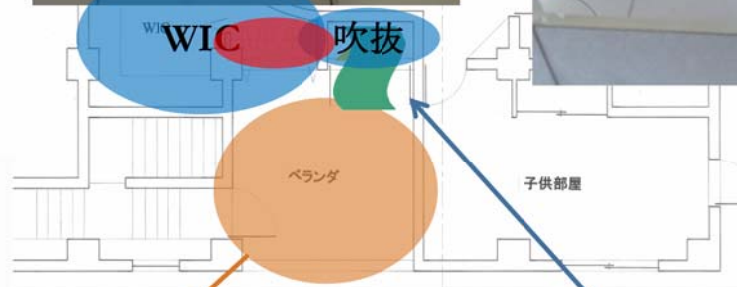
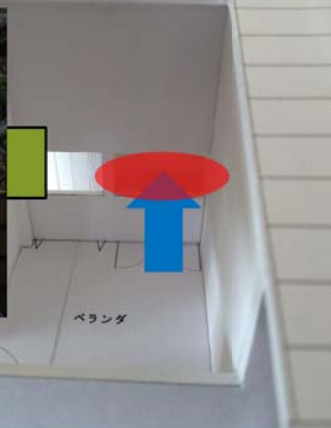
リビング



2F

洗濯物を干すことができる

街並みを見渡せる



日当たりがよい
食事
天体観測

食事の間に光や風

3. 須坂の蔵を知ってもらう



伝統を残していくために



若い世代に知ってもらう



電車に乗っているとき
誰かと待ち合わせをしているとき など
時間があれば**携帯**を使っている



利用

サービス

蔵の街並みやお店のことを

TwitterやFacebookなど**SNSで紹介**することで
割引き



多くの人が須坂の**蔵の街並み**について
知る機会を得る



須坂の**蔵の街並み**を残す

「蔵の街並みキャンパス」に協力してくださった
須坂市職員のみなさま
ありがとうございました



ご清聴ありがとうございました

須坂 洋食屋 風雅



長野高専 小平 春輝



・石畳が整備されていて
歩くのが気持ち良い！！

・蔵の街並みを見れるだけでなく
実際に蔵の中に入
ることもできる！



多くの人に来てもらいたい！
特に同世代の10代、20代！！
この町の良さを知ってもらいたい！



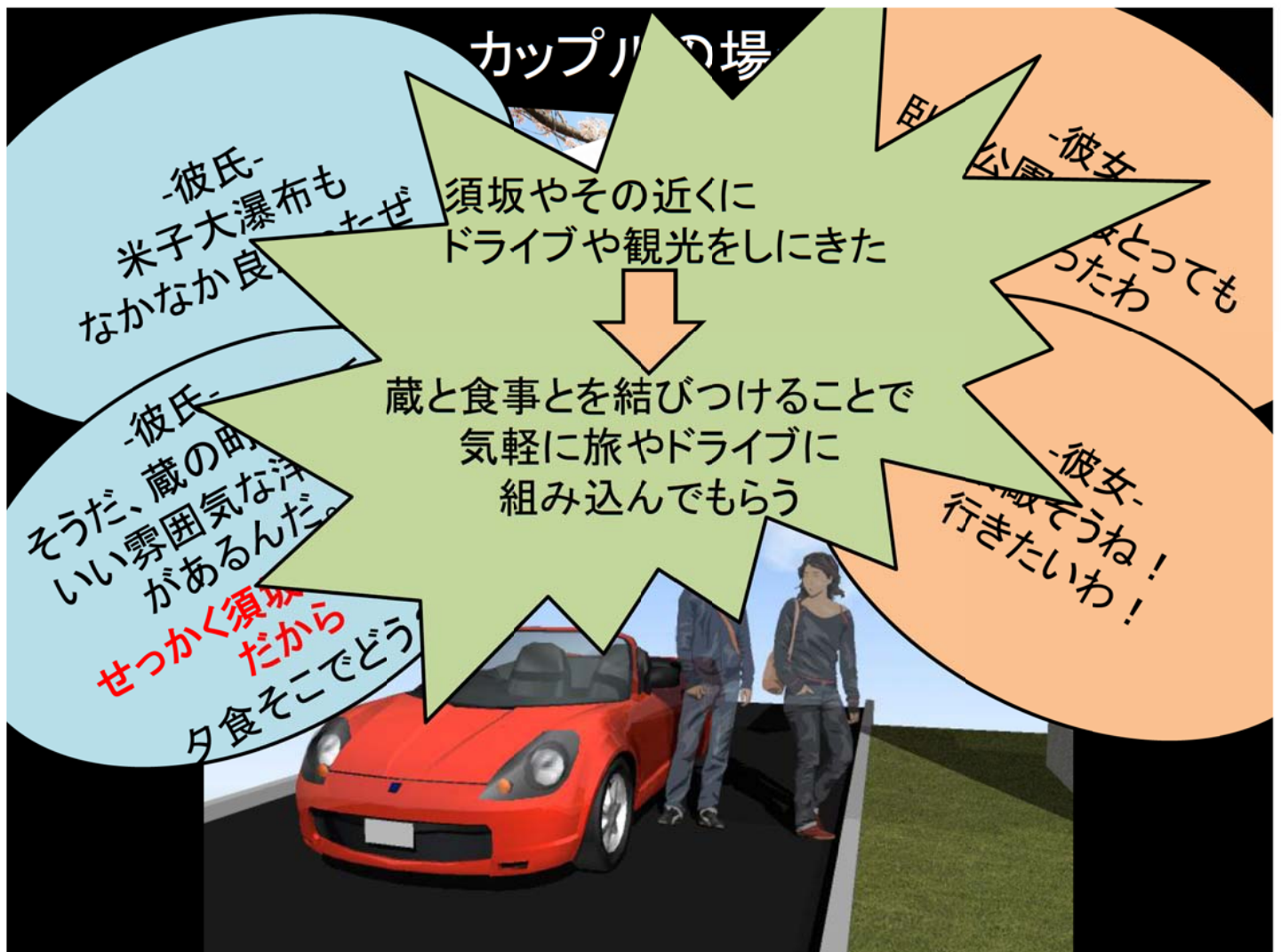
しかし、蔵だけを見にくる若い人もあまりいないのは確か、、、

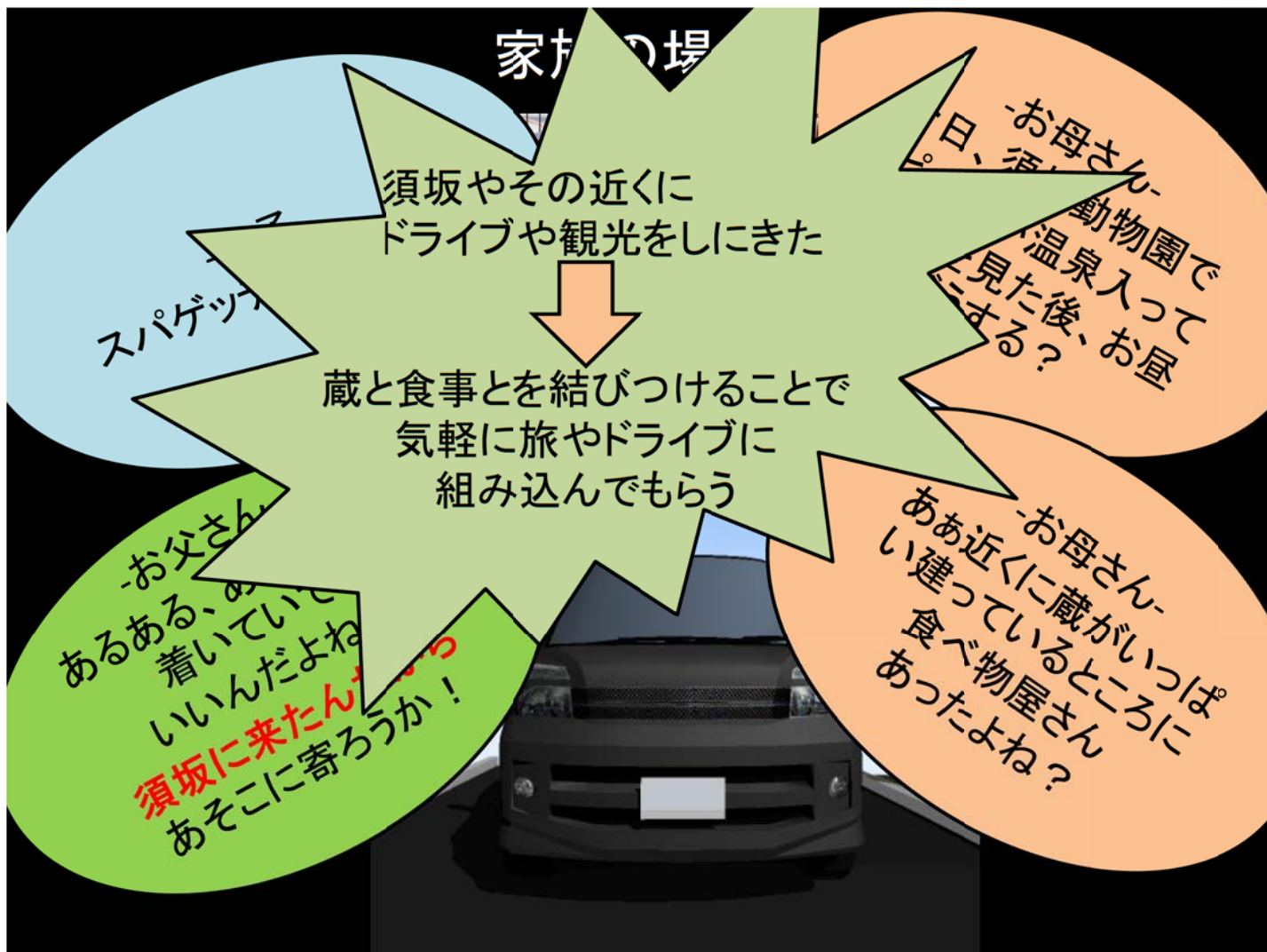


蔵と「何か、、、」があればいいのではないかな？



町には食べ物屋さんがいればなかった、、、
美味しいものがあれば人が来てくれるのでは？
美味しいものを食べに来てもらい、蔵の町並みの良さを
知ってもらおう！





洋食屋 風雅

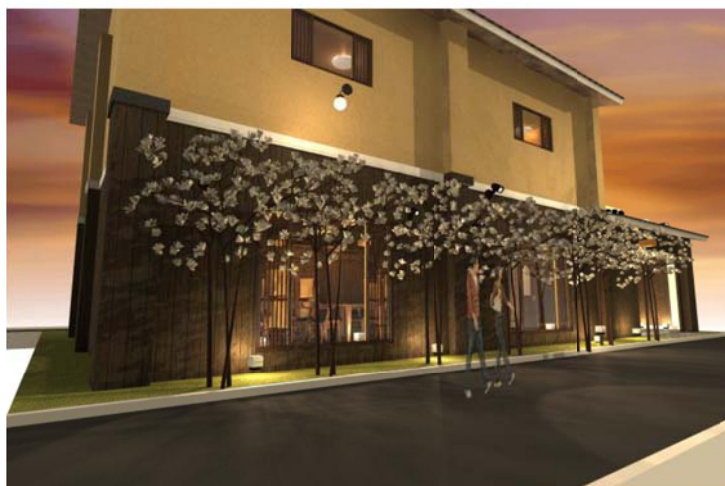




ターゲット

10代後半～30代程度のカップル
若い家族

長野市やその周辺の街からドライブには程よい距離の須坂
臥竜公園からの帰り道や米子大瀑布からの帰り道
デート時の食事や休憩地点にピッタリの場所を提供



安心して入りやすい入口

入りやすさへの課題
町を散策していてどんなお店なんだろう？
入っていいのだろうか？
と思うことがこの街には多々あった。

解決案

安心して入店できる且つ須坂の良い
雰囲気をもたすために
掘り込み型で店外と厨房を
対面にした。
また入口周りにライティングを設置
し須坂の夜を彩る。



外観



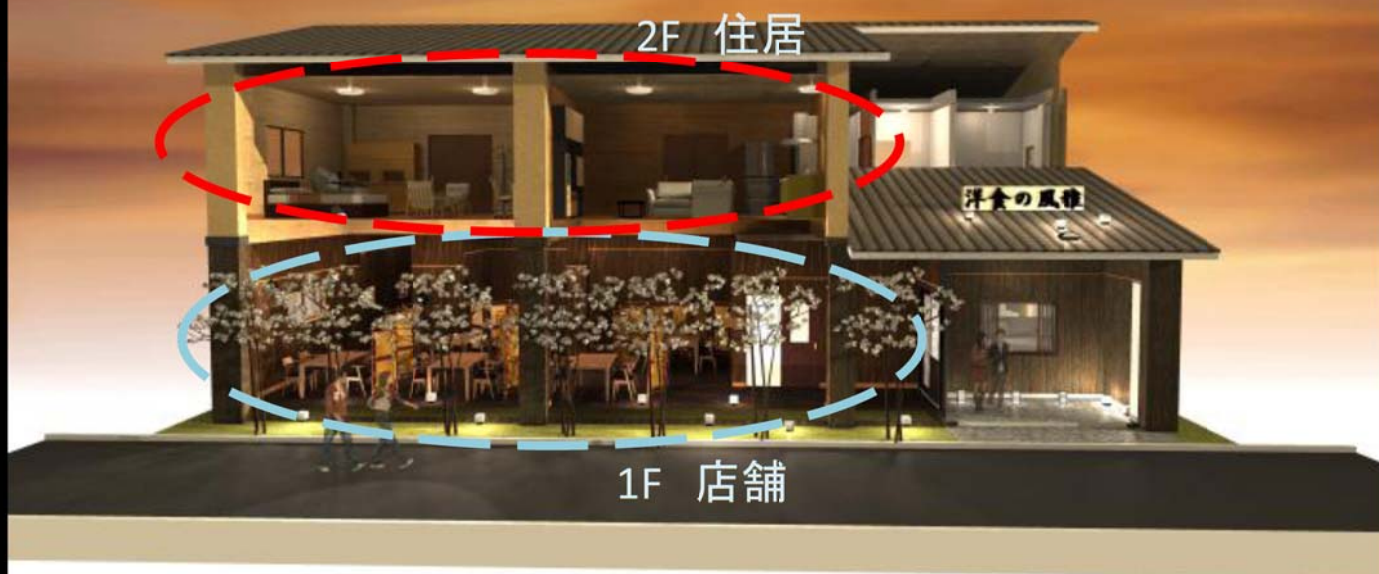
須坂の蔵の外観は白と黒の
二色塗装と茶系色と
黒色の二色塗装の
2パターンが
多かった。
今回の設計でも
二色塗装を採用した。

外観をほのかに
ライティングすること
によって
カップルのデートに
雰囲気を出す

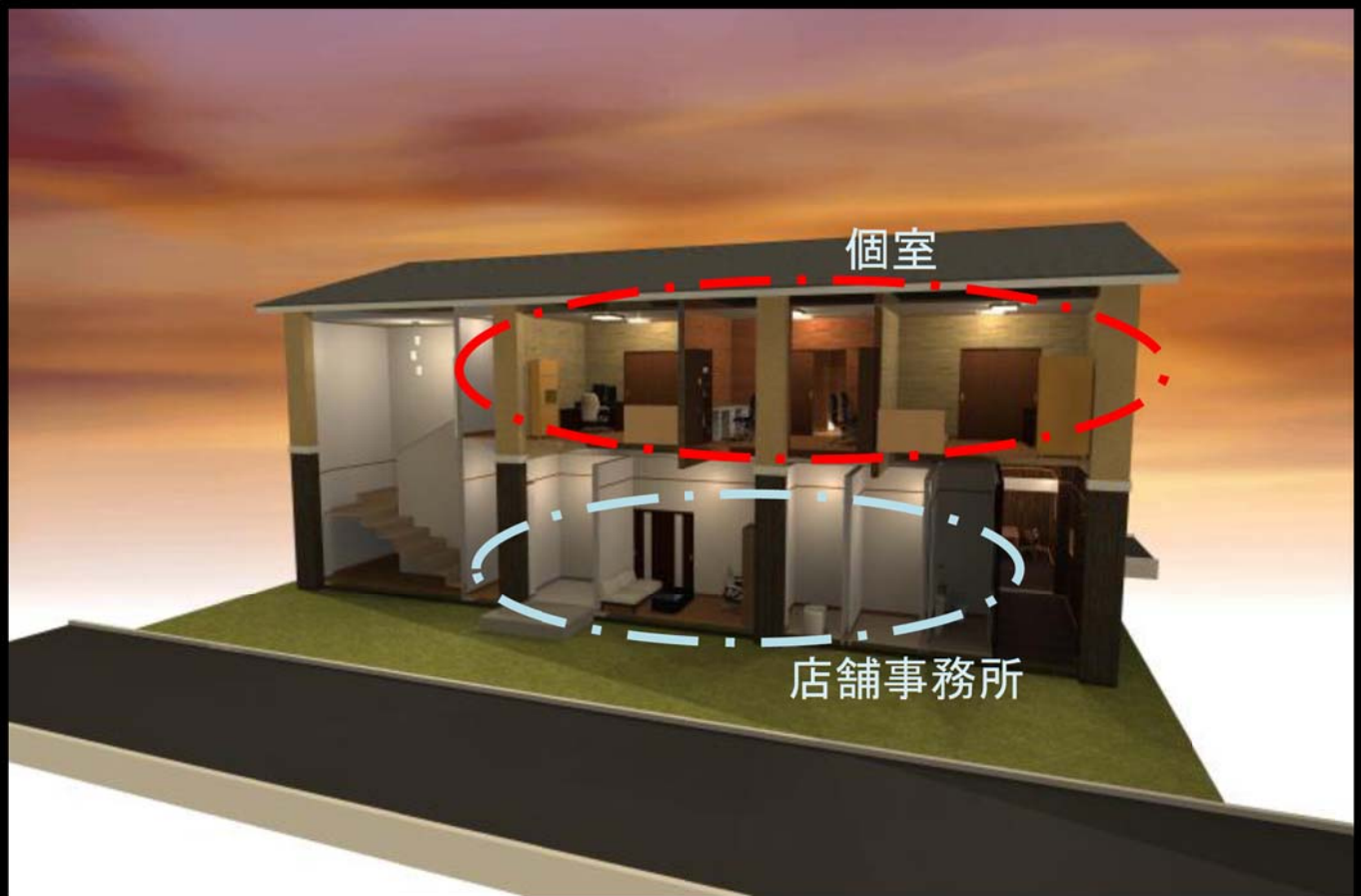


外観 正面

店舗兼住宅



外觀 後ろ



建物 横 (東)

建物 横 (西)

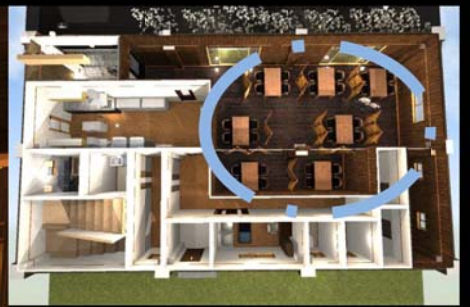


1F 間取り



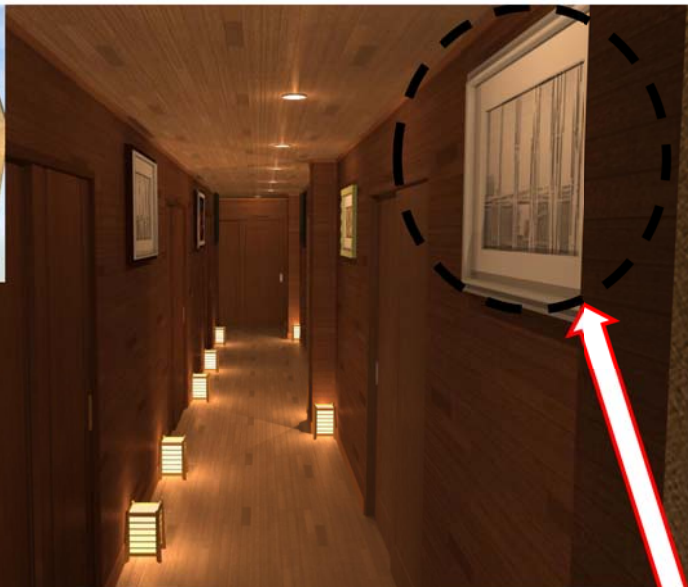
2F 間取り





1F 店内

店内の設計は構造的壁を一切使わずに仕切りで客席を区切っている。
新たな客層を狙うことによつての貸切やあらゆるニーズに対応できるようにするためである



町には郷土の文化を展示している
笠鉾会館

蔵の中を体験できるクラシック館



文化が豊か！！

須坂の文化を楽しめるギャラリー風
の中廊下を設計に取り入れた。





ご清聴ありがとうございました。

